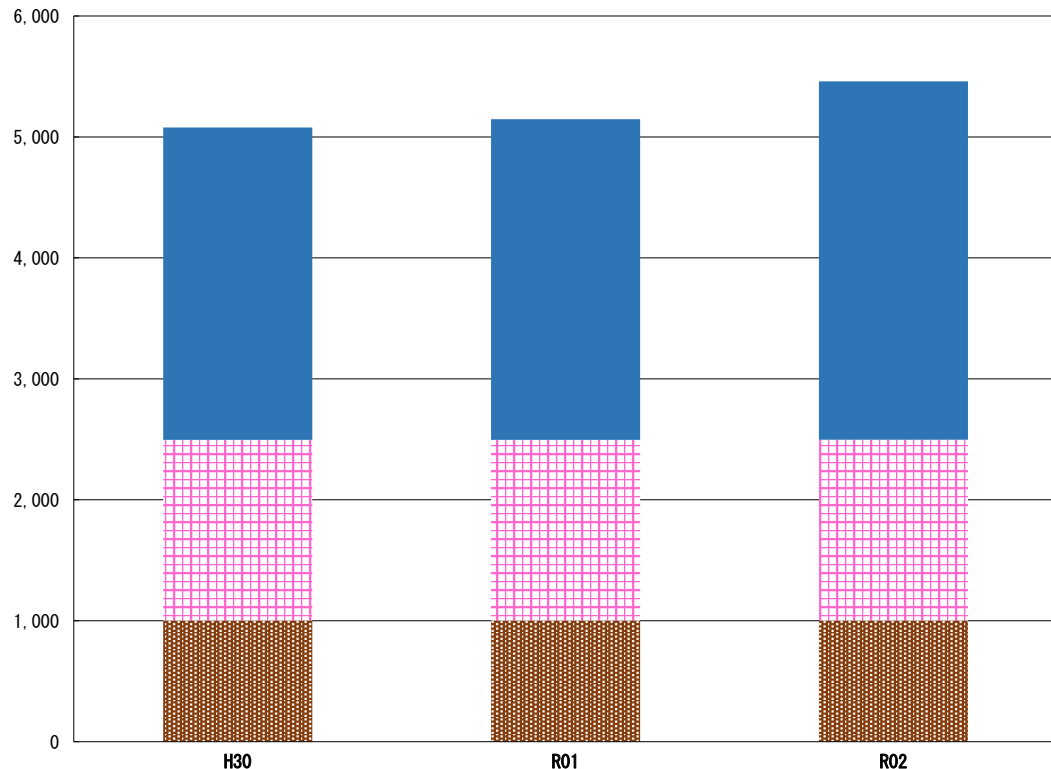


# (11) 基金残高（東日本大震災分を含む）に係る経年分析（市町村）

（百万円）



（百万円）

区分	年度	H30	R01	R02
財政調整基金		1,001	1,001	1,001
減債基金		1,495	1,495	1,496
その他特定目的基金		2,582	2,651	2,962
公共施設等整備基金		924	987	1,213
ふるさと創生基金		1,030	1,050	1,120
エネルギー施策等振興基金		473	457	463
地域福祉基金		101	101	101
ふるさと応援基金		10	8	17
基金残高合計		5,078	5,147	5,459

令和2年度

北海道幌延町

## 基金全体

（増減理由）

・生活交通路線等維持費補助金に係る財源として「国鉄羽幌線代替輸送確保基金」を907万円取り崩した等一方、翌年度以降の公共施設等の建設及び維持管理等に要する経費として、2億2,581万円を「公共施設等整備基金」に、地域振興に要する経費の財源として7,006万円を積立てた等により、基金全体として3億1,153万円の増となった。

（今後の方針）

・今後の公共施設等の建設及び維持管理等、地域振興に要する経費等に対する財源確保のため、随時積立する。

## 財政調整基金

（増減理由）

・特になし

（今後の方針）

・翌年度以降の臨時的経費に対する財源確保のため、随時積立する。

## 減債基金

（増減理由）

・預金利息分を積立てたことによる増加。

（今後の方針）

・翌年度以降の元利償還金に対する財源確保のため、随時積立する。

## その他特定目的基金

（基金の用途）

・国鉄羽幌線代替輸送確保基金：生活交通路線等維持費補助金  
 ・エネルギー施策等振興基金：街路灯LED化事業

（増減理由）

・公共施設等整備基金：翌年度以降の公共施設等の建設及び維持管理等に要する経費に対する財源として、2億2,581万円積立てたことによる増加。  
 ・ふるさと創生基金：翌年度以降の地域振興に要する経費に対する財源として、7,006万円積立てたことによる増加。

（今後の方針）

・今後の地域振興、公共施設等の建設及び維持管理等に要する経費等に対する財源確保のため、随時積立する。